

令和元年度

男女平等・共同参画に関する区民意識調査報告

目 次

	ページ
Ⅲ 令和元年度 男女平等・共同参画に関する区民意識調査報告……	Ⅲ-1
資料 男女平等・共同参画に関する区民意識調査 調査票……	Ⅲ-55

令和元年度 男女平等・共同参画に関する区民意識調査報告

1 調査の目的

この調査は、男女平等・共同参画に関する区民の意識を把握し、今後の関係施策を推進するための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の内容

- I 男女平等に関する意識と実態
- II ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）
- III 人権の尊重
- IV 区の男女平等・共同参画施策

3 調査方法と回収状況

- (1) 調査地域 目黒区全域
- (2) 調査対象 目黒区在住の18歳以上の男女個人
- (3) 対象者数 2,500人（女性1,250人、男性1,250人）
- (4) 抽出方法 住民基本台帳を基に男女別に無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送配布－郵送回収
- (6) 調査期間 平成31年4月26日（調査票発送）～令和元年5月31日（返送締切）
- (7) 調査実施機関 目黒区総務部人権政策課
- (8) 回収状況

	標本数	有効回収数	有効回収率
総数	2,500	772	30.9%
女性	1,250	438	35.0%
男性	1,250	334	26.7%

【参考】平成30年度 男女平等・共同参画に関する意識調査報告

○調査方法と回収状況

- (1) 調査地域 目黒区全域
- (2) 調査対象 目黒区在住の18歳以上の男女個人
- (3) 対象者数 2,500人（女性1,250人、男性1,250人）
- (4) 抽出方法 住民基本台帳を基に層化無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送配布－郵送回収
- (6) 調査期間 平成30年4月27日（調査票発送）～5月31日（返送締切）
- (7) 調査実施機関 目黒区総務部人権政策課
- (8) 回収状況

	標本数	有効回収数	有効回収率
総数	2,500	757	30.3%
女性	1,250	430	34.4%
男性	1,250	327	26.2%

4 報告書の見方

- (1) 回答は、各質問の回答者数（n）を基礎とした百分率（%）で表示した。
- (2) 百分率は、小数第二位を四捨五入してあるため、比率の合計が 100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の場合には、回答比率の合計が 100%を超える場合がある。
- (4) 信頼度を 95%とした場合、標本誤差は下式により求められる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N = 母集団数
n = 比率算出の基数（回答者数）
P = 回答の比率

母集団数（平成 31 年 4 月 1 日現在の目黒区の 18 歳以上の人口）は 244,230 人

今回の調査結果の標本誤差は以下のとおり。

回答比率 (P) n	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
772	±2.2	±2.9	±3.3	±3.5	±3.6
500	±2.7	±3.6	±4.1	±4.4	±4.5
300	±3.5	±4.6	±5.3	±5.7	±5.8
100	±6.0	±8.0	±9.2	±9.8	±10.0

【表の見方】

たとえば、ある設問に「そう思う」と回答した人が全体（n=772）の 20.0%であった場合、上記表の回答比率にあてはめると、20%程度の標本誤差は±2.9%であるため、「そう思う」と考えている人は、標本誤差を補正すると、17.1%から 22.9%の間にあることが、95%の信頼度でいえることとなります。

(5) コメント掲載基準

- ア 性別により回答に大きく偏りがあるものについてコメントしている。
- イ 30 年度の調査と比較可能な設問については、30 年度の結果と比べて変化の大きいものについてコメントしている。（標本誤差の範囲内のものについてはコメントしていない。）
- ウ 区の施策への要望等については、要望の多い項目を記載している。（問 5・7・9・11・18・19）